

新年明けまして
おめでとうございます。
今年もよろしく願いいたします。



年頭のあいさつ

新年明けましておめでとうござ
います。

平成十九年の念頭にあたり、謹
んで新年のあいさつを申し上げま
す。

昨年中は、皆様から格別のご支
援とご協力を賜り心から感謝申し
上げます。

本年も決意を新たに大崎町自治
の振興、発展に向けて議員一同、
更に精進して参りたいと思いま
すので、どうぞよろしく願いま
します。

平成十八年を振り返りますと、
国内外さまざまな出来事がありま
した。海外では、紛争や事件、国
内では異常気象による災害やいじ
めによる自殺、また、悪質な事件等、
暗いニュースが多い年でありまし
た。一方、本町出身の中日の福留
孝介選手や西武の赤田将吾選手の
活躍は明るいニュースであり、郷
土出身として大変誇りに思い、子
供たちに夢と希望を与えたと思っ
ております。

さて、本町も国による三位一体
の改革により、行財政改革の推進
を計画し、一層の住民サービス向
上と行政のスリム化、効率化を目

指し、改革に取り組んできたこと
ろであります。

また、合併論議につきましても、
住民投票の結果、単独の道を歩ん
でまいったところでありましたが、
社会情勢の変化や住民の合併問題
に対する意識変化に伴い、昨年十
一月に実施された「市町村合併に
関する住民アンケート」の結果、
いずれかの市町と合併を希望する
と回答したものの内、志布志市が
65・2パーセントとなり、私ども
大崎町議会としては、慎重に審議
した結果、アンケートの集計結果
による民意と志布志市との合併協
議を迫めたいとの町長の意見を尊
重し、「志布志市との合併を推進す
る」決議をいたしました。

今後は、新合併特例法の中での
合併が実現できますよう住民の皆
様のご理解をいただき、志布志市
への働きかけをしてまいりたいと
思います。

最後にこの一年皆様方のご多幸
とご健勝を議員一同お祈り申し上
げ新年のあいさつといたします。

大崎町議会議長 小野光夫